

東京発條株式会社 宮城工場（登米市）

製造二課 スポット溶接担当

小竹 櫻さん（27歳）

Sakura Koike



スポット溶接機を使い溶接を行う小竹さん
微妙な力加減を要求される作業だが、
4年目の小竹さんは今まさにスポット溶接工程のエースだ

スポット溶接の技術を さらに磨きます

通信機器用、電算機用のスプリング製造を主事業として
1962年4月に創業した東京発條。87年には宮城工場が立ち上がり、
以来、宮城工場は特に精密プレス板金加工で市場の信頼を獲得、
大きな存在感を放っている。

スポット溶接は楽しい！ スポーツで培った精神力で 難しい技術にも積極トライ

小竹櫻さんは登米高等学校卒業後に入社して4年目。当初から製造二課に配属され、スポット溶接を担当してきた。スポット溶接とは金属に圧力をかけながら電流を流し、電気抵抗により発生する熱を利用して行う溶接方法だ。溶接する母材を挟む装置を「ガン」と呼ぶのだが、これはペダルを踏むと上下に動く。小竹さんは「スポット溶接が好きだし、楽しい」という。それでも、「多いときはペダルを1日に4000回も踏むことがあるので、すねが張ったり、足のどこかがついたりすることもあります」とのこと。小学生の頃からバスケットボールに親しみ、現在も社会人のチームに所属。スポーツで培ってきたチャレンジ精神は就職活動にも生きた。「とにかく、動いた方がいいんな情報を入手できます。何よりまずは挑戦が大事だと考えて、就活に取り組みました。その結果、自分に合っていると実感できる東京発條に入社できたのです。今後の目標には「より難しい製品を担当すること」を掲げる。「どんな製品でも安心して任せてもらえるようになりたいです」と話し、爽やかな笑顔を浮かべた。

社会を支える仕事に
喜びを抱く

高品質を保つための作業にも手を抜かない
担当するスポット溶接機はメンテナンスも小竹さんの仕事。作り上げた製品の出来を確認しながら、機械の様子にもしっかり目を配る。休憩時には職場の同僚と良い雰囲気の中で談笑する。

教えてください！ ACEの仕事ぶり

真面目な性格で朗らか
責任感を強く持って作業に当たる姿勢が素晴らしい

とにかく真面目な性格で、与えられた仕事は丁寧に、かつ、責任感を強く持ってやりきってくれます。体育会系出身で負けず嫌いなところもこの仕事に向いているのかもしれないですね。闘志を胸に秘め、自分のスキルアップにもしっかり取り組んでいます。そして、にこやかで明るく、職場を和ませてくれていきます。現場でも、すでに「スポット溶接のエース」となっています。仕上りの品質も高く、しかも安定していて、スピードも速い。将来的にはみんなのリーダーになってほしい人材です。これからは後輩も増えてくると思うので、指導力にも期待します。いろいろな経験をしながら、スポット溶接という特殊な作業を極めていってほしいと思います。



宮城工場製造二課課長代理
手代木 建治さん
Kenji Teshiroki

上司に
聞いちゃいました！

product 多品種少量生産で 顧客の要望を満たす

「短納期・高品質・低価格・スピード&サービス」をモットーにする東京発條。多様化し続ける顧客ニーズに徹底して応え続ける。

丁寧な作業で
仕上がりが
抜群の製品に



マンツーマン指導を徹底 一人一人のレベルに合わせ 丁寧にスキルアップへ導く

精密プレス板金加工には、細やかで高い技術が求められる。その技術を習得してもらうために最も効果的だと考えられる、東京発條宮城工場を取り組まれているのはマンツーマン指導だ。「新入社員であれば、まず一通り先輩が教ええます。その上で徐々に取り組む作業を増やしていき、さらにその精度やスピードも確認していきます。何か気になった点があれば指摘し、本人と話し合います。人によって習得の早さは違うものですが、その人に合わせたスピードで覚えてもらうのが一番です」。そう話すのは及川健一工場長だ。「必要であれば、外部セミナーなどにも参加してもらいますし、工場内で勉強会も開きますが、やっぱり、力を入れているのはマンツーマン指導になります」。また、宮城工場では業務改善を目的としたワーキンググループが結成されており、年2回発表の場が設けられている。このことにより、「実際、生産性も向上している」（及川工場長）という。

DATA

精密板金製品で高い評価を獲得

東京発條株式会社 宮城工場

- 所在地 / 登米市東町米川字中嶋 78-1 □代表取締役社長 / 畠山 敏之
- 資本金 / 5,400万円 □設立 / 1987年9月 □従業員数 / 122人 (2021年5月現在、派遣社員含む)
- 事業内容 / 精密板金製品を製作。金型製作から部品加工、アッセンブリ加工、組立加工までの一貫生産も請け負う
- 基本方針 / 短納期・高品質・低価格・スピード&サービス
- TEL 0220-45-1111 <http://www.thk-1082.co.jp/company/miyagi.php>



仕事 図鑑

#04
ACE.

【特集】ものづくりにかける

株式会社東栄科学産業 名取工場（名取市）

磁気応用部 磁気技術課

片峯 陸斗さん（23歳）

Rikuto Katamine



配線作業をする片峯さん
高校時代には第二種電気工事士の資格を取得。実習等での経験も豊富で、慣れた手付きで作業をこなしていく

電気に関わる仕事がしたい
高い志を持つ期待のエイース

1982年1月、仙台市で創業した東栄科学産業。理化学機器の販売やメンテナンスを行う商社である一方、自社で機器の設計、製造、販売を行う装置メーカーとしての顔も併せ持ち、技術部門が置かれる名取工場では、若き社員たちがものづくりの最前線で汗を流している。



「達成感」を感じられるのが、この仕事の一番のやりがい
ときに回路図に沿って配線作業を行い、ときに機械を駆使して磁場環境のデータを測る。どちらも根気のある作業だが、優しい先輩社員から専門知識を学びながら、日々技術を磨いている。

高校時代に資格も取得
憧れのものづくりの世界で
さらなる成長を誓う

今後はより高難度の
作業をこなしたい

「データを測定する際、磁場をかける向きや範囲が0・1ミリでも誤差があると値が変わってしまいます。その調整がうまくいき、ミスなくデータを測れた時に達成感を感じます」。そう言って、白い歯をこぼす片峯さん。幼い頃からものづくりに興味があり、「夏休みの自由研究なども、工作物を提出していた記憶がある」というだけに、今の仕事について語るその顔は、充実感でいっぱいだ。

電気科に通っていた高校時代は資格取得の勉強にも勤しみ、在学中に第二種電気工事士を取得。電気を多く扱う東栄科学産業において、片峯さんのような若者はとても貴重な人材だ。「資格があることで、作業の幅もだいぶ広がります」と話す片峯さん。同じくものづくりの道を志す高校生に対しても、「たくさん資格を取っておけば、将来どこかで必ず役に立つと思います」とアドバイスを送る。

最後に「今後はより高難度な作業も求められるはず。装置を自分で一から作ることも目標とし、もっと成長していきたいです」と宣言した片峯さん。高い志を持ったエイースの将来が、実に楽しみだ。

教えてくだナイ! ACEの仕事ぶり

少しずつ学びながら成長した1年
すでに安心して仕事を任せられる存在です



磁気応用部 磁気技術課
浅野 真澄さん
Masumi Asano

上司に
聞いちゃいました!

とても真面目に仕事をしてくれる後輩です。入社した当初は分からないことも多くて大変だったみたいですが、1年かけて少しずつ仕事を学んでいき、例えば配線に関しては、回路図を渡して「この道具を使って配線してください」と指示すれば、1人で全てを仕上げられるぐらいにまで成長しています。

作業スピードも速く、すでに安心して仕事を任せられる存在ですが、今はまだ部分的に担当してもらうことが多いので、ゆくゆくは回路設計から配線、確認作業、出荷まで、装置1台を丸ごと担当できるようになってほしい。そうすれば、彼自身も今以上の達成感を得られるはず。これからのさらなる成長に期待しています。

product 高度な磁気技術で デジタル社会の基盤を作る

磁気デバイスの品質管理において、東栄科学産業の貢献度は計り知れない。同社の高い技術力は、現代社会の屋台骨とも言える。



現代に不可欠な磁気デバイス
新技術の実用化に向けた
革新的な装置開発を推進

東栄科学産業の磁気応用部には現在、20人の社員が在籍する。磁気応用部が担うのは、スマートフォンやEV化が進む自動車などに搭載される磁気センサーや磁気メモリといった、最新の磁気デバイスを開発生産するために必要な装置を考案すること。デジタル社会の基盤となる新技術の実用化には、それらを製造するための革新的な装置開発も並行して推進する必要がある。そのような装置を構想し、製造販売しているのが磁気応用部であり、完成品は国内外の企業や研究機関へと納入される。なお、磁気デバイス領域では20年以上の歴史を持ち、今や業界内では欠かせない存在だ。

同社で昨年4月から働くのが、片峯陸斗さんだ。宮城県工業高等学校電気科を2016年に卒業し、東北工業大学では電気を利用する再生可能エネルギーを研究。「電気に関わる仕事がしたかったの、ものを一から作ることに魅力を感じました」。働き始めて1年、学生時代に培った知識も生かしながら、日々懸命に作業に当たっている。

DATA 装置メーカーとして磁気デバイス業界をけん引

株式会社東栄科学産業 名取工場
所在地 / 名取市愛島台 1-101-60 □代表取締役 / 山城 智万
□資本金 / 2,715万円 □設立 / 1982年1月 □従業員数 / 107人 ※磁気応用部 20人 (2021年6月現在)
□事業内容 / 理化学機器の販売及びメンテナンス、磁気関連装置、新素材開発関連装置の設計、製造、販売
TEL 022-382-6681 <https://www.toei-si.jp/>

